

2010～2011



ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区



# 京都部 部報

Bulletin 2010-2011 Vol.3

2011.7 発行

京都部部長主題 『ワイズにビジョンを、思いやりと共に』

— 世界のワイズが輪になって —

西日本区理事主題 『飛翔たとう ワイズスピリットを胸に』

“Forward with Y's men's spirit in our hearts”

国際会長主題 “Once More We Stand” 『心新たに立ち上がろう』

アジア会長主題 “Once More We Stand” 『心新たに立ち上がろう』

## 『部長職を終えて』

第15代 京都部 部長 阪田 民 明

(京都グローバルワイズメンズクラブ)



あっという間の一年でした。

広島での西日本区大会で山中將平直前部長様から引き継いだバッチも、第14回の京都での西日本区大会で前登次期部長様へ無事に引き継ぐ事が出来ました。

「無事に」と思うのは私だけの自己満足の世界かも知れません。各クラブの会長様をはじめ、メンバーの方々の絶大なるご支援とご協力のおかげと心より感謝いたします。

部長主題『ワイズにビジョンを、思いやりと共に』を掲げ、EMCの会員増強を中心に一年間を進めてきました。思いやりの有るクラブ、楽しい例会、5年10年先のクラブビジョンの構築などを公式訪問の際にお願いをしてきました。その結果、京都ゼロクラブの誕生。そして各クラブご協力により、5月末で52名の増員で485名。もう少しで500名に届くところまで来ました。次期の達成に期待をしています。

今期は日本での国際大会が始まり、京都に多くの外国メンバーがお見えになりました。そこで外国メンバーの皆さんとの友情が芽生え、国際クラブの楽しさを味わい、多くのメンバーと時間を忘れて話す事が出来ました。前国際書記のダルマスローラン夫妻もお見えになり、京都を満喫して頂きました。

一年間各主査様のご協力で多くの事業を行いました。特に印象的だったワイズデーでは、梅小路交通公園で各クラブのサポート施設を招待し、クラブの枠を超えての

プログラムになりました。各クラブの売店、参加施設の物品販売、ステージでの催し等、多くの参加者から感謝の言葉をいただき、天候にも恵まれ楽しい一日となりました。事業が多くてスケジュール調整に苦勞をしましたが、毎日毎日ワイズにどっぷり浸かり、途中、体力的・精神的にもキツイと思う時期もありましたが、部三役様、部役員様にお助け頂いて仕事を続ける事が出来ました。色々な問題でご迷惑をお掛けしたと思いますが、その度に暖かい心でご協力下さいましたことを心から感謝致します。

今回の西日本区大会で京都パレスクラブの最優秀クラブ賞を初めとして各クラブに沢山の賞を頂く事が出来ました。この喜びを胸に部長職を終わらせていただきます。有難う御座いました。



# ===== 今期を振り返る =====



京都部 次期部長  
前 登

1年を振り返って、非常に勉強させていただきました。京都部18クラブ500名弱のメンバーをまとめて引っ張っていくためには何が必要か、答えはこれからの1年で実践して行くことになります。以前に主査を経験したことがありましたが、今回部長をはじめ京都部三役、主査の皆様は大変な仕事であると改めて感じました。行うべきことは何か、とめどなく発生するようで、部長をはじめキャビネットの皆様は、1年間大変なご苦勞をなされたことでしょう。西日本区と各クラブに挟まれて何かと制約のある中で部の運営や連絡、行事の実施に再度感謝を申し上げます。さらに今後は、3月に発生した東日本大震災への対応の始まりの年でもあります。「ボランティアとは」「危機管理とは」「政治とは」「原発や環境とは」そして「人間とは」を再度、問いなおさなくてはならない年の始まりでもあります。今の私はまだ新年度の計画のまとめに奔走している毎日ですが、「危機の時こそ真価が問われる」といわれるように、これからの1年を悔いのないよう京都のワイズメンのために尽くすことが、与えられた使命であると認識し、全力で京都部の運営にあたりたいと思っております。



京都部 直前部長  
山 中 將 平

阪田部長、三役、事業主査の皆様、1年間本当にご苦勞様でした。多くの会議、会合、例会参加、配布資料、提出書類、原稿等の作成等々多忙な1年間だったと思います。そして今、京都部役員を終えた者しか味わえない達成感、満足感を感じておられることでしょう。暫くはゆっくりされ、この1年を振り返り、将来のワイズ活動の糧にして頂ければと思います。今期はワイズデー等に新しい試みが行なわれ、長年の課題でもあった部費値上げにも踏み込まれたこと等京都部の活動に積極性が感じられました。当初京都部と各クラブの関係に少しギクシャクしたところを感じましたが、すぐに解消され、各クラブの積極的な支援、協力を得ることができ、各クラブの会長の皆様、メンバー、メネットの皆様にも感謝申し上げます。私は次期部長、部長、直前部長として3年間京都部、京都各クラブを見てまいりましたが、その運営・活動は毎年違った個性、違った良さを感じます。今年度の成果や特色を次年度の京都部・各クラブに引き継いで京都部全体の発展につなげて頂きたいと思います。



京都部 監事  
藤 田 寿 男

次期部長から4年目の今期一年間は監事という立場で、阪田部長の取り組む様々な事業を内から、外からの二つの視点で見させていただきました。部の役員として部やYMCAの事業に取り組むと、

どうしてもクラブの一員というより、部全体で盛り上げていこうという思いが前に出て、それぞれのクラブの事情に対する思慮が少し足りなくなる場合もままあります。単独のクラブで出来ないこともいくつかのクラブが協力することで大きな力となります。そんな場面を見聞したり、期待する団体が協力を求めてくる状況が増えてきていることも事実ですし、そうなることはある意味大切なことでもあります。必然、クラブよりも部に依頼が来ますが、クラブが動いてくれないと部では何も出来ません。そこにクラブと部、会長と部長に思惑の違いが生じることが自明のことです。「もっと協力して欲しい」と「クラブのことで手いっぱい」の狭間で、部長経験者として十分責任が果たせたかどうか、反省しきりです。



京都部 統括連絡主事  
加 藤 俊 明

2010年～2011年期の京都部も終わりを迎えることとなりました。

今期の京都部は、阪田部長のリーダーシップのもとで新しいことへの取り組みがあり、梅小路公園でのワイズデーの取り組みや、障害者の支援コンサートの応援などが行われました。また、部の予算が毎年繰越金を減らしていく中で将来的に京都部の予算を健全に保つために部費の値上げが議題に取り上げられた年でもありました。

新しいことを行うことは、様々な議論を引き起こします。その結果、今期の京都部では、部のあり方も含めて多くの議論が重ねられた年でありました。しかしそのことは京都部に新しい風を吹き込んだのではないのでしょうか。部の予算の使い方や、「京都部はどうあるべきか」「部の役割とは何か」などの議論が活発に行われ部のあり方について考えるきっかけになったように思います。

京都YMCAとの関係においては、中村Yサ主査を始め多くの主査の方の働きにより京都YMCAへ多くの協力を頂きました。中でもYMCAサービスで行事の実行委員会などにも出なければならなかったYサ主査は大変だったと思います。皆様1年間お疲れ様でした。



YMCAサービス・ユース事業主査  
中 村 誠 司

一年を通して非常に事業の多いYサ主査を受けさせて頂いて、当初はとても不安でしたが何とか無事に終える事が出来、安堵しております。「喜びと感動を共有しよう」と主題にさせていただきましたが、一年間たくさんの事業に参加させて頂いて数多くのメンバーの皆様顔に顔を合わせて頂き、励ましの声をかけて頂き、一番喜びと感動を与えて頂いたのは私自身ではないかと感謝しております。

リトセンチャリティーゴルフコンペをホストして頂きましたウイングクラブ中村会長、大変お世話になりました。YYフォーラムではたくさんのメンバーの方々にご参



# ===== 今期を振り返る =====

加頂き誠にありがとう御座いました。鴨川チャリティーランでは半年間委員会を何度も重ねましたが、当日悪天候のためクォーターマラソンのみの開催となってしまう非常に残念な思いをしました。雨の中屋台を運営して頂きました皆様には深く感謝いたしております。

また、3月11日には東日本大震災により日本中が深い悲しみに包まれました。緊急支援街頭募金も行い今後の被災地と被災地YMCA、京都YMCAと我々ワイズメンズクラブとの確かな繋がりが復興支援には不可欠だと感じました。

本当にたくさんの貴重な経験をさせて頂きこの書面では伝えられないほど感謝しております。ありがとうございました。



地域奉仕・環境事業主査  
牧 野 万里子

京都部役員の皆様方、各クラブの皆様方に多大なご協力をいただき、一年間を無事に終えることができました。期がスタートした時は不安な気持ちで一杯でしたが、各クラブ皆様方に励まされながら、一つ一つの行事を無事に開催することが出来ました。11月3日のワイズデーは、京都部各クラブ、サポート施設、YMCAのリーダ、地域の方々、総勢900名の参加者で賑わい、天候にも恵まれ大盛況でした。ワイズメンズクラブ、YMCAの日頃の活動を地域社会の方々に知っていただく一日にもなりました。下半期、1月には京都知的障害者福祉施設会クラシックコンサートのサポート、2月にはウエストクラブのホストで京都部CSチャリティーボウリング大会を開催いたしました。ホストクラブ様の発案でロールバックマラリアの募金も行っていた、有意義な一日となりました。素晴らしい奉仕の心を子供たちに伝えていきたいという思いから「未来への贈り物」と主題にさせていただきました。一つ一つの行事を通じて、各クラブの皆様方と一緒に、子供たちに素晴らしい贈り物が出来たと思います。この一年間の経験を今後のクラブ活動に活かしていきたいと思っております。

京都部ワイズメンの皆様方、本当に一年間ありがとうございました。



EMC事業主査  
河 原 正 浩

今期EMC事業主査をお受けし、京都部500名突破を目指しスタートしました。7月には懇親会を開催させて頂いた所59名のメンバー様にご参集頂きEMCに対する皆様の熱意を感じさせて頂きました。8月にはZEROクラブさんが誕生し12月集計では475名と退会者こそありましたが、35名増で皆様に感謝申し上げます。本当は上半期で50名を目標にしていますが、アピール不足で申し訳なく思います、さらに500名突破を

目指し2月にはEMCシンポジウムを開催させて頂き64名ものメンバー様にお集まり頂き新山西日本区EMC主任様よりクラブを魚体に例えてのクラブ状況判断又大岩次期EMC主任様より私の誘い方を熱く語って頂き、最後に出席クラブ代表の方に下半期に向けての意気込みを熱く語って頂きました。今京都部平均年齢51歳です、10年後・20年後を見据えて若い年齢層の方を獲得し、さらにクラブを活性化し勢いを付ける事で自然とメンバーも増え500名は勿論555名と言う数字が見えて来ると思っています、次期は必ずやって頂けると信じています。一年間EMC事業主査をさせて頂き良い勉強をさせて頂きました京都部のメンバーの皆様、EMC事業にご理解ご協力頂き誠にありがとうございました。



ファンド事業主査  
小 野 眞 一

ワイズメンとしての瑣末な私がファンド主査として一年間何とか務めさせて頂きましたのは、京都部18クラブの会長様とファンド事業委員長様のご協力と広いお心を頂いた結果と心より感謝申し上げます。

今期始まる前から前年度の事業のご報告・「じゃがいもファンド」に関するクラブとしてのお考え・その結果報告・「使用済み切手」の一括回収・各クラブ間のファンド商品の情報交流・BF献金のお願い・EF・JWFの献金そして前期・後期の事業報告と多くのご協力をお願い致しました。しかし各クラブに於かれましては真摯にこの事をお受取り頂きご協力を頂きました。

そしてこの結果の報告と、可能な限りのファンドに関する資料をお届けしました。どうか次期のファンド事業の活動にこの情報資料がお役に立つことを願っています。

また今期各クラブ間で活発に相互交流して頂いた成果を次期に於いても広がり依り多くの実りがあり、そのことでクラブの事業がますます地域に根付いた活動の一助になればと願っています。本当に有難うございました。



交流事業主査  
石 田 行 雄

2010年1月22日第1回京都部準備役員会で始まり、2011年6月3日第12回役員会が終わり無事任期を終えることが出来そうです。

2010年7月25日～27日、国際書記ローランド御夫妻が来京され市内観光、並びに歓迎会を京都部主催で行い大変よろこばれました。

8月6日～8日には横浜国際大会に参加してまいりました。京都パレスクラブがノースウエストクラブ（アメリカ）・ホノルルセントラルクラブ（アメリカ）とIBCトライアングル締結されました。又、1月28日～30日に京都トップスクラブがIBCを結ばれている韓国釜山西面クラブを訪問させて頂きました。大変な歓迎をうけまして、

## ===== 今期を振り返る =====

我がみやびクラブも1日も早くIBC締結をしたいものです。

いよいよ締めくくりの西日本区大会で京都プリンスクラブがハワイウエストオアフクラブとIBC締結され、京都ウエストクラブは、東京西・大阪西・神戸西・広島西・熊本にし各クラブとDBCヘキサゴンされました。今期阪田部長・高橋書記・紺谷会計・柳坂事務局長・各事業主査のみなさんには、ほんとうにお世話になりました。又会長様とは毎月会長会で食事会をさせて頂き、本当に楽しい1年間をありがとうございました。



広報事業主査  
西堀和之

現在、療養中の為、  
未稿となっております。



メネット事業主査  
柳田はるみ

新緑が美しいこの季節…昨年の今頃を思い起こし、右往左往していた自分自身の姿が浮かび、今京都部メネット主査の仕事を終える事への安堵感を噛みしめてもいます。

今期国内プロジェクトとして豊島神愛館乳幼児施設への支援をお願いして参りました。京都部のメンやメネットの皆様が、この施設への強い反響と深い愛情の心を持って御理解と御協力を示して下さい、又クラブ訪問の際には勇気づけられ励まされ多くのお力添えを頂き、ここに至った事には厚くお礼を申し上げたいと思います。今年は3月11日に大きな震災があり、全ての生活を失い、その上大事な人の命まで奪う悲しみの姿を見せられ、困難な中でも人と人との絆の大切さや命の尊さを教えさせられる現状を見せられ、心痛める毎日の中、子供への虐待というニュースが何度か起きている事に、憤りを抑える事が出来ませんでした。

私の一年間、京都部の皆様の優しく寛大な心温まる気持ちにたくさん触れる事が出来ました。今年メネット主任の掲げたテーマ“愛の心を持って”は私への大きなプレゼントとして、いつまでも大事な言葉として心に残って行く事でしょう。一年間を通し、京都部の皆様の出逢いにお礼を申し上げます。ありがとうございました。



京都部書記  
高橋秀樹

部長主題「ワイズにビジョンを、思いやりと共に」をどのように実践していくかを考え、新たな試みや積年の課題にも着手し、アクティブな一年であったと思います。  
たった一年間の中で、全役員と各クラブ会長のみなさん

が一体となって事業を推進して行く事の難しさをあらためて実感しましたが、部としてやらなければならない事ははっきりと見えてきた一年でもありました。課題を明らかにし、申し送る事ができました事は、阪田部長による大きな成果であったと思います。

一年間、何かとご迷惑をおかけしたことと思いますが、皆さまのご協力のおかげをもちまして無事役を終える事が出来ました事、感謝申し上げます。



京都部会計  
紺谷昌丘

今期、京都部の会計をさせていただき、どこまでできるか不安もありましたが、阪田部長以下スタッフ、また各クラブの方々に助けていただき会計報告が出せる事ができました。色々と勉強になることばかりでよかったです。これも京都部役員の方など皆様のご協力あってのことと大変感謝しております。今回、初めて自クラブ以外の役職を拝命しましたが、多くのワイズメンの方とお会いでき本当にいい機会を与えて頂いたこと感謝しております。各クラブ会計の皆様には多大なるご協力を賜りました事、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。又、次期岡崎会計にも同様のご支援を賜ります様、お願い申し上げます。一年間本当にありがとうございました。



京都部事務局長  
柳坂皓一

昨年の1月第1回準備役員会から実質スタートした京都部第15期。3月の次期会長・主査研修会・毎月の役員会・年4回の評議会での資料作成に追われ、又会長や主査の方々への通信も重要な役目の1つで、気の抜けない1年半でした。阪田部長を中心にメンバー増強を皆様にお願いし、結果すばらしい成果が上がりにつつあります。又ワイズデーも新しい試みの結果多くのワイズメン・施設の方々・市民の皆様にご参加いただき心に残る活動となりました。

部会ではホストクラブ 京都グローバルクラブの全面的なバックアップをいただき、6時間という長丁場にもかかわらず思い深い部会が開催できました。これらは各クラブ会長をはじめ各主査や役員の方々の皆様のご協力のおかげと感謝致しております。ただ部の様々な活動に対する各クラブの反応は、活動方針の違いもあり一枚岩とは言えず、部をまとめ活動してゆく難しさも感じました。1年半クラブを超えたメンバーの方々とお知り合いになれ実りある活動となりました。



# ===== 今期を振り返る =====

## 京都ワイズメンズクラブ

会長 西村 博一



今年6月末で会長としての役目を終えました。昨年7月から始まりました前期は慣れない中、多くの事業やプログラムがあり、気が付けば振り返り点の1月になっていました。下期の活動はYMCAが主体の事業として①車いす駅伝の支援②東日本大震災復興支援街頭募金③リトセン夜桜フェスタ④鴨川チャリティランへの協力などを行いました。クラブ独自の事業としてYMCA日本語科留学生の卒業式にあわせ2月末に卒業アルバムを130部作製。4月と5月にはサバエキャンプ場のフィフティキャビンデッキ、わいわいキャビンデッキの補修及び防腐剤塗装を行いました。EMC事業では、久しぶりの一泊研修会、5月にはメンバー親睦料理教室を催し20名を超える多くの参加がありました。交流事業ではIBC先の南大邱クラブを訪問し韓国東部地区大会に出席いたしました。DBCは三島クラブとの締結の準備を行っております。5月にはウイングクラブとの合同例会で神崎総主事から「京都YMCAの進む方向とワイズメンのかかわり方」について「ワイズメンはスタッフと一体であり、良いと思う事はなんでも有りの精神で行う時が来た」と話され、考えねばならないと感じております。一年間、良い経験をさせていただき本当にありがとうございました。

## 福知山ワイズメンズクラブ

会長 浅尾 善逸



I 例会 メンバー増強には良いゲストスピーチである。  
9月・京都新聞北部元総局長 寺田氏  
2月・青少年カウンセラー 森先生  
3月・新幹線テストパイロット 桐村氏  
6月・西日本創作粘土協会代表 向山恭子先生と、何れもY'sならではのゲストに感動又意識をたかめた。その他の月はXマスのフォークソング合唱やメンバーの親睦例会3回等大いに意気軒昂。

### II CSとYMCAの支援

#### (1)YMCA会館前の弘法川のクリーン作業

7月20日今年第24回になる。炎天下100名を越す総出で草刈りやゴミ拾いに精をだした。

#### (2)翌22日見違える程美しくなった川で250匹以上の鮎やうなぎを放流して魚つかみ大会や金魚すくいに時を忘れて楽しんだ。

この行事は長年続いているのと、周辺の自治体、京都府や、信用金庫など官民挙げての運動にまでなったことは感激である。

### III 新年小中学校席上書初大会 席上で手本をわたして初めて練習、清書して提出する。今年で34回になる。福知山の歴史的行事である。



===== 今期を振り返る =====

京都パレスワイズメンズクラブ  
会長 山本 一 博



1年間本当に世話になりました。まず最初に西日本区、京都部の役員、各クラブ会長および会員の皆様に御礼を申し上げます。当クラブの今年度は、ただ1つ「会員増強」という目標に向かって邁進しました。そう言いますと新入会員の人数だけに目が行きがちですが、実は既存会員に趣旨を理解して貰い、クラブとしての活動のレベルを上げることがポイントでした。目標の100名にはまだ達していませんが、各委員会にて取り組んで全ての事業で、その活動レベルが大きく向上したのではないかと自負しております。また、40周年記念例会の中止／延期という意味決定もありました。メンバー各位に膨大な時間と労力を投入して貰い、準備は既に整っていました。それを無にする決断は、悩みに悩んだ末の苦渋の決断でした。この決断を後押しし、さらに前向きに活動しようとして動いてくれたのも記念例会の準備に奔走してくれていたメンバー各位でした。この1年を通じて、私はパレスのメンバーに何度も何度も感動させられました。そういうメンバー皆が一致団結できたからこそ、最後に「最優秀クラブ賞」を頂くことが出来たのだと思います。パレスは私の誇りです。本当にありがとうございました。

京都ウエストワイズメンズクラブ  
会 長 安 平 知 史



7/22に「部長公式訪問」と合わせてキックオフ例会を開催し、活気あるスタートが切ることが出来ました。クラブとして、EMCとクラブより牧野地域奉仕環境主査を輩出しておりますのでCSの二本柱を重視し活動してまいりました。EMCについては、11/25阪神タイガースの片岡コーチをお招きし、入会候補者30名の参加、2名の入会式を行い盛大に開催いたしました。しかし、今期2名入会にも関わらず2名の退会で+ - 0という残念な結果に終わりました。CSについては、京都部主催の事業に加えウエスト30周年記念事業、京都西山竹林再生事業に毎月竹林整備に取り組みました。現在、整備も進み次期以降もワークを継続し地域住民へフィードバックできるように努めたいと考えます。それと東日本大震災の支援活動はウエストから50万、IBC台北ダウントウンクラブ50万合計100万円をDBCペンタゴンを通じ東日本区へ送金、そして更なる支援の為ウエストチャリティダンスパーティを開催しました。今後、長期的な継続した支援を取り組んでいきたいと思ひます。それとペンタゴン5クラブに広島西が加わり6クラブヘキサゴンのDBC締結となり、更なる交流が広がりました。最後に今期の経験を活かし次期に繋げていきたいと考えています。





# ===== 今期を振り返る =====

## 京都めいぶるワイズメンズクラブ 会長 赤木 美栄子



情熱を持って、奉仕という目的に向かって活動しようとの想いの基、Mission(目的)！ Passion(情熱)！ Action(活動)！というクラブ主題で28期めいぶる丸は、従来の羅針盤を失い経験不足(ワイズメンズクラブについて・YMCAについて)な船長の下、不安な出港となりました、しかし、クルー(三役・委員長)のサポートにより何とか寄港し何とか柴田次期船長にバトンタッチができました。乗員の皆様は、大揺れで気が気でなかったかもしれませんが・・・。

今期の活動で、一番力を入れようと思っていたのが、「地域に基づいた奉仕活動」積慶園・京都市民福祉センター両施設の皆様との交流・支援を考えておりましたが、積慶園の園児とは、夏の国際大会と日程が重なり 私は、残念ながら参加できませんでした。宮津のキャンプにご一緒し、海水浴・花火等を一緒にし、先生方とも、お酒を酌み交わし親しく交流していただけたみたいで喜んでおりました。ワイズデーには、両施設より参加していただき楽しく過ごしました。積慶園の子供達とは、「YOU・友・フェスタ」での焼きそば奉仕、3月の野外例会でのバーベキュー・5月29日の積慶園ごみゼロの日のクリーンキャンペーン奉仕とたくさんの園児の笑顔を見ることができ大満足な一年でした。

しかし、反対に市民センターの「ふらっと」の皆様とは、「桜まつり」が、東日本大震災の影響で自粛になったりして思ってたほど交流ができなく心残りの一年になりました。この一年、28期が始まるまでの、何をしよう、あれはどうしたらいいの、できるやろかの心のおも～い、とっても時間が遅く流れる一年から。あれもしなくては、あれも、あれも、ああ あれもしたかった。の後悔が先にたつ、時間が飛んでゆく そんな毎日でした。

でも、IBC交流で、韓国仁川文鶴クラブの35周年記念例会に、台湾台中長春クラブのメンバーとともに参加でき、その席で祝辞を述べる機会をいただき、貴重な体験ができたこと、また、海外にも多くの友人がもてたこと。会長をお引き受けし、京都部の各クラブ会長とも親しくなったことも、私の人生における、かけがえのない財産になったことを心よりうれしく思っております。そんな、機会を与えていただいた めいぶるクラブのメンバーに改めて感謝の意を申し上げます。

柴田次期会長の船出を衷心より応援しております。よい航海を・・・



## 京都キャピタルワイズメンズクラブ 会長 山田 英樹



【EMC】新入会員2名の入会式を開催(報告は前期)  
35名→37名 今期5名増員目標の内2名が入会、30代と40代初めの若いメンバー

【地域奉仕環境】CSチャリティーボウリング参加 インフルエンザ流行で参加不可能者続出

【YMCAサービス】わんぱくチャレンジクラブ報告例会  
今後のキャピタルクラブYサの中核事業へ 2年目の参加

【EMC】EMCシンポジウム参加 8名参加 京都部555へ向けた取組

【YMCAサービス】卒業リーダー祝会 4名参加 大震災に対するリーダーの想いに感動

【ドライバー】講演 薬師寺管主 山田 法胤様「歴史から学ぶ日本のこころ」今年度の講演の中で秀逸なプログラム

【地域奉仕環境】メタセコイヤフェスティバル 東日本大震災を受けて中止 2年前から開始したプログラム、涙をのんで中止に

【YMCAサービス】東日本大震災緊急支援募金 道行く人の温かさに触れる、烏丸御池担当で65,366円もの募金

【YMCAサービス】夜桜フェスタ 26名参加 桜には少し早い夜桜見物、例年通り飲み物コーナーを担当

【ファンド】都市鉱山 不要携帯電話ファンド 商店街組合とのタイアップで不要携帯電話よりレアメタルを取り出すキャンペーン

【ドライバー】CATT合同例会(キャピタル・エイブル・トップス・東稜) 東稜クラブのホストによる合同例会 二宮金次郎7代目講演 二宮尊徳の教えに学ぶ

【ドライバー】西日本区大会リハーサル例会 CATT 4クラブによるリハーサル 短い時間ではあったが、本番会場を使用して進行などを確認

【YMCAサービス】鴨川チャリティーラン参加 雨中の中開催も残念ながら中止に、年々盛大な規模に 第14回西日本区大会開催 キャピタル・エイブル・トップス・東稜の4クラブで運営に携わる



# ===== 今期を振り返る =====

京都プリンスワイズメンズクラブ  
会長 森 伸二郎



会長ゴール「一人が一人を誘ってメンバー倍増」を目指してスタート。西日本区理事を京都部から輩出している事もあって登録料の半分のクラブ負担としたことで、8月の横浜国際大会へは3名のマーシャルを輩出し、総勢10人のメンバーが参加することができました。そして前期は、サバエワーク、部会、3クラブ合同例会、ワイズデーと例会を消化する中、ゲストスピーカーをお迎えしての例会を毎月1回は開催することができ、延べ21人のメンバー候補者を例会にお迎えしました。

後期に入って2月第一例会は、京都YMCAの教育キャンプをウェルネス事業部長の久保田展史氏に紹介いただく例会を、そして3月にはプラスワン例会としてNHK番組プロフェッショナルにご出演された田村恵子様「生を輝かせる為に」で講演いただきました。4月にはファミリー例会で奈良町を散策、5月は鴨川チャリティーランに参加して楽しめる例会を持ちました。そして最後に大きな実り、ハワイのWest OahuクラブとのIBC締結を区大会において調印することができました。

3月11日に起きた東日本大震災へは、京都YMCAの緊急街頭募金に参加。またクラブ内でも支援募金を募ってクラブから10万円そしてメンバーとそのOBから約10万円の募金を得て、約20万円を京都YMCAの緊急支援募金とする事が出来ました。

理事ゴールのYサ・ユース献金、TOF、BF、CS献金とも個人目標をクリアできたようですが、残念な事に、私の力及ばずで会長ゴールのメンバー倍増は、一人の入会を迎えただけに終わってしまいました。



京都センチュリーワイズメンズクラブ  
会長 平井 一郎



1月12日（水）例会会場ハートンホテル内濱登久にて、役員会・新年会を開催し下半期のスタートとなりました。1月20日（木）新春例会 部長公式訪問例会で、恒例の新春初笑い千立売寄席（センチュリーよせ）では、落語家：露の団姫（つゆのまるこ）師匠による初笑い。続いて阪田部長・小野ファンド主査・柳田メネット主査の三名の方からお話をお伺い致しました。1月30日（日）は毎年2回訪問しています白川学園焼き芋会、2月6日（日）しょうざんボウルにてチャリティーボウリング大会。2月17日（木）メネット例会でオルゴールコンサートを辻井裕美氏と清水りゅう子氏にお願い致しました。2月19日（土）は大阪なかのしまクラブチャリティーコンサートで徳永延生氏のクロマテックハーモニカで当クラブから10名参加。3月17日（木）例会では鎧作家 卯月阿子氏・卯月永年氏御夫妻で「雅な武者たちの世界に親しんで」講演と展示。3月27日（日）東日本大震災支援街頭募金。4月17日（日）夜桜フェスタとYYフォーラム参加。4月21日（木）例会では京人形師であり伝統工芸の認定も受けておられる關原紫光（せきはら しこう）氏に京人形について講演及び展示で勉強しました。5月19日（木）例会で「截金の世界」で歴史上初の女性截金師 松久真や氏の講演と展示。5月22日（日）かもがわチャリティーラン参加。5月28日（土）YMCA定期総会出席。6月5日（日）東日本大震災救援・復興街頭募金。6月11日（土）～12日（日）西日本区大会（ウェスティン都ホテル京都）宮崎クラブとの交流。6月24日（金）新旧会長を囲む会（すぎうら）。6月26日リトリートセンターワーク。最後に今期は講師の方々を女性シリーズでまとめました。メンバーの御協力により、目標が達成されました。





# ===== 今期を振り返る =====

## 京都ウイングワイズメンズクラブ 会長 中村 裕一



短いようで長かった会長の任期が終ろうとしています。次々期会長指名を受けての準備段階からだとも2年半、なんとか大過なく役職を終えられるのもウイングメンバーの皆様のご協力のお蔭と感謝しております。何かと至らぬ事もありご不満もお有りかと存じますが最後という事でご勘弁ください。

さて私は、今期の会長主題として「できない理由ではなく、できる方法を考えよう。」という事を挙げさせていただきました。自分自身も出来るだけワイズに時間を割くように努力しました。要は優先順位の問題だと思います。(次期はどうなるか(^\_^)) 一番の心残りは、メンバー候補を入れられなかったことです。スポンサーになる事は自分の中で今後の課題としておきます。この一年様々な事がありました。熱中症になったソラシドキャンプ等例年の行事に加えて、印象に残っているのは、スポーツ例会、合同例会等他クラブとの交流、リトセンチャリティコンペでの3年連続優勝、予定通りにいかなかった韓国訪問等、準備は大変でしたが今ではいい思い出です。又、会長会では他クラブの会長の皆様と親交を深められ、京都部の全体像も理解出来、他クラブの運営方針も参考にさせていただきました。そしてあの大変な東日本大震災が起こり、やりきれない無力感に苛まれました。しかし奉仕団体として出来る事から早急にやっという事で100万円の義援金、支援金の支出をメンバーで決定しました。これからも継続的に私たちが出来る方法で東北を支援していかなければならないと思います。

とにかく、京都部の役員並びに会長様、三役、委員長を初めウイングクラブメンバーの皆様、この一年本当にありがとうございました。

## 京都洛中ワイズメンズクラブ 会長 大本 正夫



私にとっては、20年ぶり2度目の会長職を還暦の思い出とさせて頂き、大変充実した一年でした。「感動を共有しよう」という言葉を掲げ、今年は行事参加回数一番を目指し、達成出来たことに安堵しています。(会長として当たり前かも)

メンバー候補を招きやすい環境作りという思いで、会費の減額や他クラブとの合同例会などを取り入れましたが、増員には繋がりませんでした。

会員数が20名を下回るクラブにとっては、増員という言葉が身に染みますが、そうしたクラブ同士の交流を密にし、40人を超える方が集まっている緊張感がなければ、増員の足がかりがつかめず、合同例会以外の何かを模索していかなければ難しいと感じました。

営業会議のような、どこは何人増えたぞ、みんなも頑張れエイエイオーという繰り返しではなく、掘り下げた議論が出来なかったことが、反省点の一つです。

我がクラブの誇れる事業として、養護施設への継続した支援、毎年この時期にはこの企画と、子供たちが心待ちにしてくれている事が張り合いとなって、「あなたの笑顔が見たいから」そんな心境で取り組めた事が、メンバーの共通した誇りとなっています。

又、美山のかやぶきの里での野外例会で、ご馳走と露天風呂を楽しむという高齢者のような企画も実現し、しみじみこの仲間とのワイズを通しての関わりに、心から感謝の想いに浸りました。

個人的には、月に一度の会長会がとても充実していて、色々な会長から多くを学ばせて頂きました。そして京都部の役員の方々にもお世話になりました。こんな機会を与えて頂いたメンバーに心よりお礼申し上げます。

とても楽しかったです。有難うございました。



# ===== 今期を振り返る =====

## 京都エイブルワイズメンズクラブ 会長 白濱 廣史



去年の七月から会長職に付いて一年が経とうとしてます。準備の期間を入れれば一年半。まだまだ物足りない所が多々有ったとは思いますが、何とか任期を終えようとしています。まずはクラブのメンバーにお礼を言いたいと思います。そして、京都部の役員様や京都部の他クラブの会長さんには色々とお世話に成ったり、ご迷惑をお掛けしたりと言う一年でしたが本当に有難う御座いました。

会長に成って上半期の時間の経つのが早かったのに比べて、下半期の長かった事。今に成って考えてみたところ、やはり始めは緊張してたのかな？その半面、下半期はチョット弛みが出てたのかな、今と成っては反省をするばかりです。もし、何十年か先に又会長をする事が有ったら、この経験を生かしたいと思います。まだワイズメンで居たらの事ですがね。会長にして頂いた事でプラスに成った事は沢山有りましたが、その一つとして会長会で他クラブの会長さん方と交流がもてた事だと思います。これからも人と人との繋がりを大切にクラブのメンバーは勿論の事、他クラブのワイズメンともこの一年間の経験を生かしたお付き合いをして行きたいと思いますので宜しくお願いします。本当に有難う御座いました。



## 京都グローバルワイズメンズクラブ 会長 上原 康



全ての事業が無事終わり、達成感と充実感を大いに味わっております。会長という大役を無事に終えることが出来たのは、三役はじめ各事業委員長そしてメンバーのお陰だと感謝しております。今期は阪田京都部部長を輩出し、5名のメンバーが部役員として京都部発展のためにご尽力頂きました。また、京都部部会ではメンバーの心が一つとなり大成功に終えることが出来、大変嬉しく思っております。

一年を振り返り、例年通りの活動内容となりましたが、横浜国際大会のユースコンボケションに2名のコメントが参加をしてくれました。世界のユース達と親睦を深め、素晴らしい経験をしてくれたと思っております。今期は入会者一名となりましたが、ドライバー委員会とEMC委員会の企画により、オープン例会を2回開催することが出来ました。総勢90名をこえるゲスト、ビジターにお越し頂き、来期には会員増強の手ごたえを感じております。また、多彩な講師の方々をお招きして、楽しい例会を心がけ出席率も向上致しました。そしてメンバーのご理解、ご協力により全ての献金が目標100%達成することが出来ました。

今期の締めくくりとなる西日本区大会では、このような地道な活動に対して評価を頂き、心より感謝申し上げます。これを機に20周年に向けてクラブが一つとなり、更なる飛躍を願い次期へとバトンを繋げたいと思います。一年間有難うございました。





# ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 今期を振り返る ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

京都みやびワイズメンズクラブ  
会長 堀 晴 美



今期は次期部長輩出クラブとして次期部長と交流主査を輩出の中、メンバー 14名でスタートしました。当初会長という重責をはたせるのか不安でいっぱいでした。三役さんはじめメンバー、メネットに暖かく支えていただき、無事終えることができ感謝の気持ちでいっぱいです。下半期は、三クラブ合同例会、DBC交流、チャリティラン、チャリティボウリング、発達障がい児理解セミナーの共催、鴨川茶店ではブースを出しワイズ活動をアピールしました。支援施設はるか学園の桜バザーに出店し収益を東日本大震災の義援金としました。夜桜フェスタに出店、チャリティランは残念ながらどしゃ降りの雨のため途中で中止となってしまいましたが、はるか学園の子供たちと西山高校の生徒さんを招待しました。来期京都部会会のホストを務めます部会開催地の福知山を視察し、福知山クラブを訪問し合同例会を開催しました。EMC委員長の活躍で6名の若いメンバーが入会し（EMC優秀賞、優秀ワイズメン賞、青年会員獲得賞）、会員数が20名となり、平均年齢もグット下がりみやびの前途は洋洋です。会長会では、本音トークもありおもしろく楽しい時間を過ごさせていただきました。ワイズメンズクラブの一味ちがった一面を見ることもでき勉強になりました。たくさんの方との出会いがあり、多くのことを学んだ実り多い1年でした。皆様ありがとうございました。



京都トップスワイズメンズクラブ  
会長 倉 卓 也



Yサ事業ではリーダー祝会に参加。夜桜フェスタには串カツ、チャリティランにはコロケで出店・参加した。CS事業ではメタボ・サブリ例会を開催。サポート先のぐんぐんハウスと焼肉交流会をリトセンにて開催。EMC事業では下半期1名の入会となり、今期は8名の増員となり過去最高の伸び率となった。交流事業ではIBC先の釜山西面クラブと韓国釜山にて交流。石田主査も同行していただきました。ファンド事業では後半も委員長のいろんなアイデアにより過去最高の収益となりました。ブリテン委員会では、後半も引き続き新旧メンバー相互理解の為、新旧メンバー自己紹介記事を掲載した。ドライバー委員会では半期総会、TOF、メンバースピーチ、Yサアワー、CATT合同を開催しました。ビジョン委員会では新メンバーのフォロー、京都部次々期部長の輩出について議論しました。メネット会では後半もエコキャップ活動を実施。全部で約20000個ぐらい寄贈。約20人分のワクチンとなった。皆さんこの一年間、本当にありがとうございました。



# ===== 今期を振り返る =====

京都トウビーワイズメンズクラブ  
会長 岡田正義



長かったような短かったような1年でした。通期を通していてもゼロクラブのチャーターにつきます。それに伴いこの一年をいろんな事業・例会はメンバーを増やす為に、との思いでしたが及ばず四名の増強に終わったことは自分自身の発信力不足と反省しております。リトセン夏季準備ワークでの解体からはじまったリトリートセンターのウッドデッキ工事は十ヶ月かけて業者に頼むことなくメンバーの手造りにより完成し、ケセラデッキと命名しましたが、きっとリトセンを利用する皆さんに喜んでいただけるものができるとおもっています。またこれまで例年行ってきた事業を一度ゼロから見直そうとのおもいで行わなかった事業もいろいろありましたが、来期に新たな気持ちで取り組んでいけるのではないかとおもいます。しかしながら自分自身が会長ということで会長会や部の事業を通して、他クラブの会長の皆さん、部役員の皆さんと新たな親交を結ぶことができたことが何よりの経験でした。皆さんお疲れさまでした。そしてありがとうございました。

京都東稜ワイズメンズクラブ  
会長 三科仁昭



第7代の東稜会長職を拝命して、次期研修会から数えますと、14か月を経過して、①Yへの協力②人数増強③クラブ独自の活動強化に主眼をおき今期主題の「快」を目指して参りました。前半と後半で分けますれば、前半は、箱根駅伝に例えれば、上りで無我夢中で前を目指すも中々前へ進まない、後半は、下りで足がグダグダになりながらも、メンバーの力の後押しで、なんとか休まずに最後まで。しかし、結局は、メンバーに支えられて声援をもらい、水をいただき、手を差し伸べられ、肩も貸してもらいながらのこの1年あまりでした。大きな3つの柱もなんとか無事こなせて、特に、新入会員2名を迎える事はとても嬉しい事でありました。そして、いろんな方々とお会いしたことが、大きな財産となりました。小さなクラブなため来期も役を頂きましたので、この経験と反省を生かして今後もワイズメンとして取り組んで行きたいと考えます。





京都ウェルワイズメンズクラブ  
会 長 上 野 晃 平



最後にメンバーの皆さんの協力に感謝しっぱなしの一年でした。

京都ZEROワイズメンズクラブ  
会長 高倉英理



思い起こせばいろいろな事がありました。試行錯誤を繰り返しながらも、ここまで来る事が出来ました。本当にありがとうございました。



**第 15 期 京都部仮決算** (2010.07.01 ~ 2011.06.30)

| 区分   | 科 目           | 当初予算額     | 修正予算額     | 仮 決 算 額   | 備 考                               |
|------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------------------------------|
| 収入の部 | 部 費           | 1,323,000 | 1,263,000 | 1,320,000 | 前期 421 × @ ¥1500 後期 459 × @ ¥1500 |
|      | 部 活 動 援 助 金 1 | 100,000   | 100,000   | 100,000   | 西日本区より部一律                         |
|      | 部 活 動 援 助 金 2 | 88,200    | 84,200    | 88,200    | 西日本区より部一律 部メンバー 1 人当り@¥200        |
|      | 利 息           |           |           | 115       |                                   |
|      | 単 年 度 収 入 小 計 | 1,511,200 | 1,447,200 | 1,508,315 |                                   |
|      | 前 期 繰 り 越 し 金 | 634,060   | 787,256   | 787,256   |                                   |
|      | 合 計           | 2,145,260 | 2,234,456 | 2,295,571 |                                   |
| 支出の部 | 事 業 費         | 140,000   | 140,000   | 140,000   | 主査活動費 @¥20,000 × 7 事業             |
|      | 部 事 業 費       | 495,000   | 495,000   | 396,141   |                                   |
|      | 会 議 費         | 125,000   | 125,000   | 116,325   | 役員会・評議会・会場費等                      |
|      | 印 刷 費         | 284,000   | 284,000   | 280,100   | 部報・会議資料等                          |
|      | 部 会 補 助 費     | 441,000   | 437,000   | 423,510   | @¥1,000 × 437 人（連絡主事含む）           |
|      | 研 修 費         | 221,000   | 221,000   | 221,000   | 研修会登録費                            |
|      | 公式ビジター受入金     | 0         | 20,000    | 20,000    |                                   |
|      | 通 信 費         | 41,000    | 41,000    | 35,605    | 郵便・電話・振込手数料・部ホームページ維持費            |
|      | 事 務 費         | 30,000    | 30,000    | 17,600    |                                   |
|      | 慶 弔 費         | 20,000    | 20,000    | 32,791    |                                   |
|      | 単 年 度 支 出 小 計 | 1,797,000 | 1,813,000 | 1,683,072 |                                   |
|      | 次 期 繰 越 金     | 976,238   | 421,456   | 612,499   | ㉐                                 |
|      | 合 計           | 2,773,238 | 2,234,456 | 2,295,571 |                                   |

特別会計の部

| 区分   | 科 目          | 当初予算額   | 修正予算額   | 仮 決 算 額 | 備 考         |
|------|--------------|---------|---------|---------|-------------|
| 収入の部 | 前 期 繰 越 金    | 150,958 | 150,958 | 150,958 |             |
|      | 一 般 会 計 よ り  | 200,000 | 200,000 | 200,000 | リーダー海外研修支援金 |
|      | 合 計          | 350,958 | 350,958 | 350,958 |             |
| 支出の部 | スタディーツアー支援支出 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | リーダー海外研修支援  |
|      | ユ ー ス 支 援 金  | 0       | 0       | 0       | 該当者無し       |
|      | 予 備 費        | 150,958 | 150,958 | 150,958 | ㉑           |
|      | 合 計          | 350,958 | 350,958 | 350,958 |             |

次期繰り越し合計(㉐+㉑) 763,457



## 京都部 第15期（10～11年度）部関連の主な行事報告

### 2010年度

- 4月23日（金）Yサ・ユース事業懇談会  
 6月4日（金）役員会（現・次期合同）  
     20日（日）第1回部評議会  
     27日（日）リトセン夏季準備ワーク
- 7月2日（金）第1回役員会  
     4日（日）第1回サバエキャンプ場開設ワーク  
     9日（金）ファンド事業交流会  
     10日（土）～11日（日）区第1回役員会  
     11日（日）第2回サバエキャンプ場開設ワーク  
     13日（火）メネット事業交流会  
     20日（火）公式訪問 京都キャピタルクラブ  
     22日（木）公式訪問 京都ウエストクラブ  
     23日（金）部報第1号発行（ホームページ）  
     23日（金）EMC事業懇談会  
     26日（月）国際書記 来京歓迎  
     30日（金）地域奉仕・環境事業交流会  
     31日（土）第2回役員会
- 8月10日（火）公式訪問 京都クラブ  
     18日（水）公式訪問 京都グローバルクラブ  
     23日（月）公式訪問 京都めいぷるクラブ  
     29日（日）京都ZEROクラブチャーターナイト
- 9月3日（金）第3回部役員会  
     5日（日）リトセン秋季準備ワーク  
     8日（水）公式訪問 京都トップスクラブ  
     12日（日）第2回部評議会・部合同メネット会  
     京都部第15回部会
- 10月1日（金）第4回役員会  
     12日（火）公式訪問 福知山クラブ  
     13日（水）公式訪問 京都パレスクラブ  
     14日（木）公式訪問 京都東稜クラブ  
     26日（火）公式訪問 京都エイブルクラブ
- 11月3日（祝）ワイズデー（梅小路公園）  
     4日（木）公式訪問 京都ウイングクラブ  
     5日（金）第5回役員会  
     7日（日）国際協力街頭募金  
     10日（水）公式訪問 京都トゥービークラブ  
     13日（土）～14日（日）区第2回役員会  
     14日（日）リトセンオータムフェスタ  
     17日（水）公式訪問 京都みやびクラブ  
     25日（木）公式訪問 京都洛中クラブ
- 12月1日（水）公式訪問 京都プリンスクラブ  
     3日（金）第6回役員会兼忘年会  
     9日（木）公式訪問 京都ZEROクラブ  
     13日（月）～17日（金）クリスマスロビーコンサート  
     17日（金）クリスマスキャロリング

### 2011年度

- 1月7日（金）第7回役員会  
     20日（木）公式訪問 京都センチュリークラブ  
     24日（月）「クラシックコンサート」サポート
- 2月1日（火）公式訪問 京都ウェルクラブ  
     4日（金）第8回役員会（現・次期合同）  
     6日（日）第8回チャリティーボウリング大会  
     13日（日）第3回部評議会  
     14日（月）～17日（木）  
     京都YMCAグローバルコミュニ  
     ティースタディツアー  
     20日（日）車いす駅伝サポート  
     25日（金）EMC事業 シンポジウム
- 3月1日（火）部報第2号発行  
     4日（金）第9回部役員会  
     6日（日）チャリティーゴルフコンペ  
     12日（土）～13日（日）  
     次期会長・主査研修会  
     13日（日）京都YMCA卒業リーダー祝会  
     27日（日）東日本大震災緊急支援街頭募金
- 4月1日（金）第10回役員会  
     9日（土）～10日（日）  
     区第3回役員会  
     区第1回準備役員会  
     17日（日）YYフォーラム・夜桜フェスタ
- 5月6日（金）第11回役員会  
     22日（日）かもがわチャリティーラン
- 6月3日（金）第12回役員会（現・次期合同）  
     5日（日）東日本大震災救援・復興街頭募金  
     11日（土）～12日（日）  
     区第4回役員会  
     区第2回準備役員会  
     代議員会  
     西日本区大会  
     19日（日）午前：第4回評議会  
     午後：次期第1回評議会  
     30日（木）部報第3号発行

# 第16回 京都部 部会のご案内

## 第二報

ホスト

京都みやびワイズメンズクラブ  
福知山ワイズメンズクラブ

### ●開催日

二〇一一年九月一日(日)  
午前十時～午後四時

### ●場所

福知山 三段池公園 総合体育館  
(福知山市字猪崎三七七ー二)

### ●競技種目

ユニカール・卓球・バスケット・玉入れ  
紙飛行機飛ばし・複合リレー・応援合戦

### ●登録費

メンバー 六,〇〇〇円  
メネット 六,〇〇〇円  
コメット 高校生以上 六,〇〇〇円  
小・中学生 三,〇〇〇円  
幼児以下 無料



福知山動物園も公園の敷地内にございます。  
ぜひご家族でお越し下さい。

三段池公園 総合体育館webページ  
<http://www.sandanike-kouen.or.jp/gymnasium.php>

### ●バス料金

二,一〇〇円

(京都駅八条口⇄会場の往復料金)

大人・子ども 同一料金

バス乗車受付開始七時三〇分

最終出発 八時

詳細は後日お知らせいたします。

※片道だけの利用も出来ますが、座席の都合上  
料金は往復料金を頂戴いたしますのでご了承  
下さい。

### ●持ち物

上履き・タオル・着替え

※ユニカール・卓球・バスケット・複合リレー  
に出場の方は必ず上履き着用

### ●服装

競技に参加される方は、動きやすい服装でお願い  
いたします。会場では男女別の更衣室、シャワー室  
がご利用いただけます。

申込期日●2011年7月29日(金)

### ●申し込み方法

参加申込書をクラブ単位にて書記 堀宛に  
メール添付またはFAXにてお送りください。  
haru3sky@yahoo.co.jp または 075-957-4106(FAX)

### ●お振込先

京都信用金庫 円明寺支店／普通預金 No0307094  
京都みやびワイズメンズクラブ  
会計 坂之上 淳(サカノウエ スナオ)